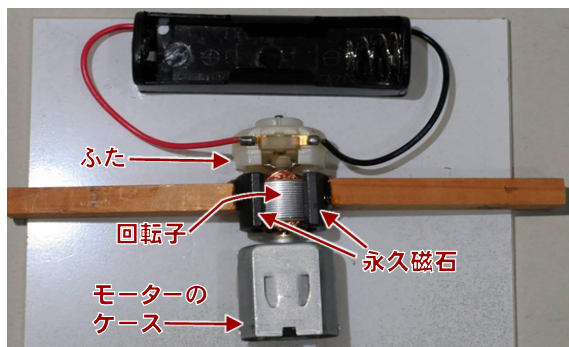


# モーターの仕組みを理解する体験装置

模型用モーターを分解して再組立!

モーターの仕組み  
が理解できる!

コイルに電流が流れると回転子が磁力をもつことを確かめることができる実験教材



## 作り方

制作時間  
45分

本装置にはスイッチが無いので、実験が終わったら、必ず電池は外しておく

1

モーターの爪を外し、回転子を取り出す

2

ケース内の永久磁石を固定しているU字ピンを、ドライバーで外す

3

永久磁石をケースから取り外したら、接着剤か両面テープで棒に接着する

永久磁石はNSがあるので、極別に油性ペンで着色するとよい

永久磁石はカーブしているので、二液混合タイプの接着剤を利用するとより密着できる

4

モーターのケースとふたの間に、回転子を逆向きに挟み、ケースとふたを両面テープで板に接着する

回転子の両端にはグリースが塗られている。板に接着する面に付着しないようにする。付着したら紙でふいたり、アルコールで脱脂したりする。

5

電池ケースを両面テープで、板に接着する

6

電池ケースに、ブラシの導線を巻き付ける

## 準備するもの

### <材料>

- 模型用モーター 1個
- 単三乾電池ケース1本用 1個
- 木の棒 6mm×6mm×5cm 2個
- アクリル板 8cm×10cm×2mm 1枚

### <使用する道具>

- マイナスドライバー
- 2液混合タイプ速乾性接着剤
- または 強力両面テープ